



最新 オーストラリア マーケット動向

2024/2/1 発行 隔週

作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

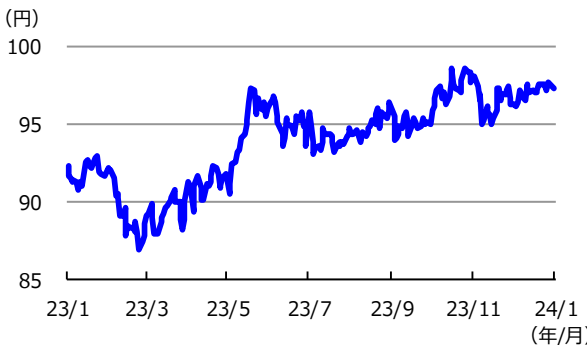
為替

ここ2週間の豪ドルの対円レートは、上昇しました。

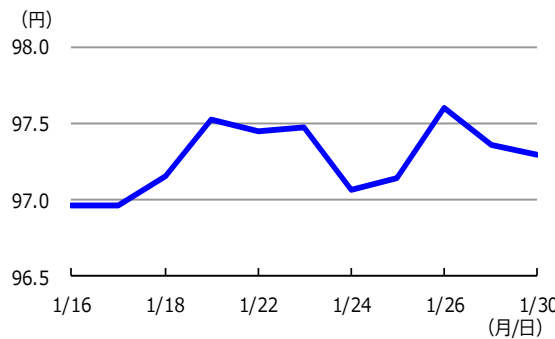
1月18日に発表された米国の新規失業保険申請件数が市場予想を下回り、雇用情勢の堅調さを示したことから米利下げ観測が後退し、円安・米ドル高となり連れて豪ドルの対円レートは上昇しました。その後、2023年10-12月期の米実質GDPと12月の米コアPCE（個人消費支出）デフレーターを発表を控えて、一時的に円高・米ドル安になる局面はありましたが、25日と26日にそれぞれ指標が発表されると、市場の早期利下げ観測が後退し、円安・米ドル高となり連れて豪ドルの対円レートも上昇しました。

単位 (円)	2024/1/30	2週間前	1か月前	3か月前	6か月前	1年前
円/豪ドル	97.29	96.96	96.20	94.96	93.57	92.30

豪ドルの対円推移 (過去1年)



豪ドルの対円推移 (過去2週間)



(注) 左グラフは2023年1月30日～2024年1月30日、右グラフは2024年1月16日～2024年1月30日。日時はニューヨーク時間。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

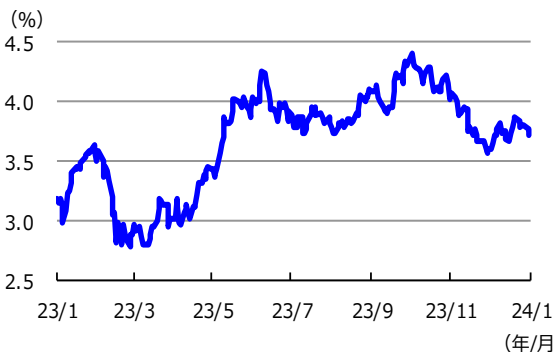
金利

ここ2週間の豪州3年国債利回りは、やや低下しました。

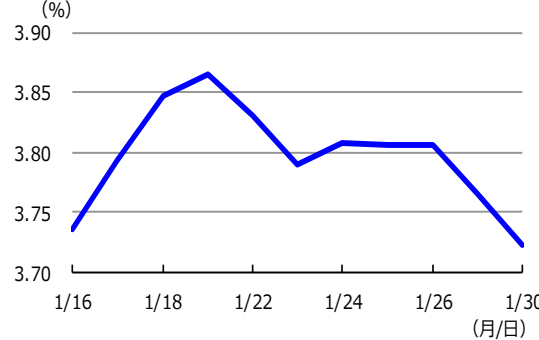
期間前半は16日のFRB（米連邦準備制度理事会）高官の講演での発言によって米国の早期利下げ観測が後退したことで、米利上げ観測が後退し、連れて豪州3年国債利回りは上昇（債券価格は下落）しました。期間後半は、米実質GDPや米コアPCEデフレーターを発表を控える中で米利上げ観測が買戻されたことや、欧州ではECB（欧州中央銀行）理事会後に早期利下げを見込む向きが強まったことから、世界的に債券利回りが低下したことに連れて、豪州3年国債利回りも低下しました。

単位 (%)	2024/1/30	2週間前	1か月前	3か月前	6か月前	1年前
豪3年国債利回り	3.72	3.74	3.60	4.37	3.92	3.18

3年国債利回りの推移 (過去1年)



3年国債利回りの推移 (過去2週間)



(注) 左グラフは2023年1月30日～2024年1月30日、右グラフは2024年1月16日～2024年1月30日。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。